

第2節 求められる中部の将来像

(1) 求められる中部の将来像

中部地方が持続的な発展を続けるためには、地域の有する特性を活かし、課題を克服することが、最も効率的で効果的と考えます。『まんなかビジョン』においては、次のような中部地方の課題と特性を踏まえ、世界に誇れる中部の創造を目指します。

中部の課題

中部地方が持続的な発展を続けるうえで、「モノづくり」をはじめ産業の国際競争力の強化が求められるとともに、名古屋をはじめとする中部地方の国際社会から見た魅力の向上と交流・観光の強化が必要です。また、誰もが生き生きと暮らせる国土を築くため、東海地震をはじめとした災害に強い地域づくりや自然環境や緑の保全、地球温暖化対策、環境問題への積極的な対応と、農山漁村地域の活力向上が求められています。

+

中部の地理的特性

国土の中央に位置し、関東地方と近畿地方の中間にあり、国内外の交流の要所である「日本のまんなか」という地理的特性を最大限に活かした中部地方をつくります

中部の生活の特性

拠点都市が分散しているために、ゆとりある生活が可能な「分散型地域構造」となる生活の特性を最大限に活かした中部地方をつくります

中部の産業の特性

我が国をけん引する「卓越した産業集積」を持つ産業の特性を最大限に活かした中部地方をつくります

中部地方の将来像

『日本のまんなかである地理的優位性を活かし、
暮らし・産業が調和した、世界に誇れる中部の創造』